

海上自衛隊第1術科学校温室効果ガス削減計画

1 事業の概要

(1) 事業所の名称

海上自衛隊 第1術科学校

(2) 事業所の所在地

広島県江田島市江田島町国有無番地

(3) 業種

行政機関 (8221)

(4) 事業所位置図

別図のとおり

2 計画の期間

本計画の期間は、平成25(2013)年度を基準年度とし、平成29(2017)年度から平成33(2021)年度までの5年間とする。

3 計画の基本的な方向

1 基本的な考え方

当校は、環境の保全を事業の重要課題と位置付け、環境に配慮した事業活動に努め、環境への負荷の低減を推進することにより、持続可能な社会づくりに貢献する。

特に、環境問題の中でも、とりわけ重要視されている地球温暖化防止については、温室効果ガスの排出抑制に努めていく。

2 方針

- ・ 省エネルギー、省資源の推進
- ・ 新エネルギーの導入促進
- ・ エネルギー使用量の抑制
- ・ 廃棄物の排出抑制、リサイクルの推進
- ・ グリーン購入の推進
- ・ 学生、職員への環境意識の向上を図る

5 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標

《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量 (t-CO₂)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度 (平成28年度)	削減目標		目標年度 (平成32年度)
	排出量 (a)	削減率 (b)	削減量 (c)	排出見込量 (d)
エネルギー起源CO ₂	13,158	5.0	657	12,501
非エネルギー起源CO ₂				
メタン				
一酸化二窒素				
フロン類				
温室効果ガス 実排出量総計	13,158	5.0	657	12,501
温室効果ガス みなし排出量				
目標設定の考え方	排出量を年1%削減			

※ 削減率(b) = (c)/(a) × 100 削減量(c) = (a) - (d)

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標：

単位：排出量(t-CO₂)，原単位置量(kg等)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度 (平成 年度)			原単位 削減目標	目標年度 (平成 年度)		
	排出量 (a)	原単位 数値 (b)	原単位 (c)	削減率 (d)	排出 見込量 (e)	原単位 見込数値 (f)	原単位 見込 (g)
エネルギー起源CO ₂							
非エネルギー起源CO ₂							
メタン							
一酸化二窒素							
フロン類							
総排出量							
エネルギー消費原単位 (原油換算kl)							
目標設定の考え方							

※ 削減率(d) = {(c) - (g)} / (c) × 100 原単位(c) = (a) / (b) 原単位見込(g) = (e) / (f)